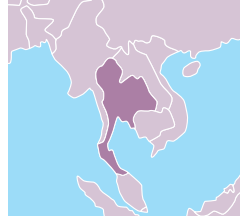




アジア タイ



交通計画管理セクターローン

交通セクターの利便性・安全性の向上を図り渋滞と交通環境の改善に貢献

【外部評価者】
京都大学大学院 大津 宏康

レーティング

有効性・インパクト	a	総合評価 B
妥当性	a	
効率性	b	
持続性	b	

本事業の目的

道路ネットワーク構築や交通安全改善事業を通じて、1)道路利用の効率性の向上、2)交通安全の確保、3)公共交通機関の利便性の向上をはかり、もって道路交通渋滞と交通環境の改善に寄与する。

借款契約概要

- 承諾額／実行額：
41億4800万円／32億500万円
- 借款契約調印：1998年9月
- 借款契約条件：金利2.2%、返済25年(うち据置7年)、一般アンタイド[コンサルティングサービス部分は金利0.75%、返済40年(うち据置10年)、二国間タイド]
- 貸付完了：2006年1月
- 実施機関名：運輸交通調整委員会事務局(OCMLT)

本事業実施による効果(有効性・インパクト)

本事業では、バンコク大量輸送公社(BMTA)のバスルート・運行スケジュールが見直された結果、大量輸送交通への支線交通システムとして再構築された。また、バンコク首都圏での複合輸送による乗り換えに関する施設計画は、バンコク周辺地域を含めた地域において、より交通渋滞解消に寄与するものと期待される。さらに、本業務で立案されたバンコク首都圏における都市域大量輸送鉄道のマスタープランは、閣議決定され今後の大量輸送機関建設への道標となっている。

交通安全改善事業であるチェンマイ市における信号機整備事業に関しては、受益者調査によって多くの歩行者から歩行者信号の設置により、安全性が向上したとの回答が得られている。以上の結果から、本事業の実施により概ね計画どおりの効果発現が見られ、有効性は高い。

妥当性

本事業の実施は審査時および事後評価時ともに、交通セクターにおける交通環境改善の戦略に照らし、開発ニーズ、開発政策とも十分に合致しており、事業実施の妥当性は高い。

効率性

本事業は、事業費については計画を下回った(計画比35%)ものの、期間が計画を大幅に上回った(計画比194%)ため、効率性についての評価は中程度と判断される。事業費節減のおもな要因としては、立体交差新設のキャンセル、入札による価格抑制等が挙げられるが、他方、事業遅延のおもな理由は調達手続きの遅れや景観を巡る住民との交渉等に時間を要したことによる。

今後の展望(持続性)

チェンマイ市の歩行者用信号に関して稼動状況に故障などの課題があるものの、その他については運営維持管理の技術、体制、財務に特段問題がないことから、本事業の持続性は中程度と評価される。

結論と教訓・提言

以上より、本事業の評価は高いといえる。本事業の教訓として、住民からの抗議が事業遅延の主要因となったことから、現地住民に対する事前の説明、およびパブリックヒアリングを十分に実施することが挙げられる。提言としては、現在協議中で実施に至っていないバスルートの改善は、他のマストラの操業にともない交通渋滞の解消に寄与するものと推察されることから、その実施が望まれる。



チェンマイ市における信号機整備



建設された高架橋